

横川っ子だより



平成から「令和」へ



平成に代わる5月からの新元号が4月1日、「令和」に決まりました。

英語では、「Beautiful Harmony=美しい調和」とし、「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ。梅の花のように、明日への希望を咲かせる時代でありますように」という願いが込められています。

私たちの横川小学校は平成元年に開校し、昨年度、30周年という節目を迎えました。平成から令和へ代わる時代に、私たちも夢と希望をもって、新しい横川小学校を切り拓いていけるよう努力し続けていくつもりです。

今年度より、「コミュニティ・スクール」がはじまり、横川小学校は地域に浮かぶ船として、地域とともに子どもの未来を照らす航海を続けて参ります。引き続き、様々な方面からのご支援、ご協力をよろしくお願ひいたし

4月8日、始業式を迎えました。新入生101人を加え児童総数592人でスタートいたします。始業式にあたり、私から大切にしてほしい3つのこと「あいさつ」、「校訓」、「命」の話をしました。

私は、子どもたちのあいさつで、学校を、地域を元気にしてほしいと思っています。子どもたちには、「元気にあいさつをすること」「相手より先にあいさつをすること」をがんばってほしいと伝えました。

次に、横川小学校の校訓「つよい体、やさしい心、大きな夢」の話をしました。子どもたちは、無限の可能性をもちます。もっとよりよく成長するために、校訓の教えを大切にしながら、自分は何ができるのかを考えて、自信をもって努力し続けてほしいと伝えました。

最後に、命の話をしました。命は、多くの人の思いや願いが受け継がれてきた、たった一つの大切な命です。横川小学校の人は、絶対に人の嫌がることをしませんが、人を傷つけません。そして、自分の命を大切にして、精一杯、生きてほしい



ここには、校歌「明日に向かって」(3番)が描かれています。
♪「青い空 光る雲 赤い太陽
燃えている 大きな夢に
ふくらむ気球～」

と伝えました。

今後とも、横川小学校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

*** 平成31年度 教育目標 ***

校訓

つよい体 体を鍛え、たくましく生きる子
やさしい心 礼儀正しく、思いやりのある子
大きな夢 自ら学び、明日に向かってがんばりぬく子

児童の「元気いっぱい、笑顔いっぱい、優しさいっぱい」の教育活動を進めます。

経営方針

- <知> 基礎的・基本的な知識・技能を習得し、主体的に学習に取り組む教育を進めます。
<徳> 生命を大切にし、感動する心や自らを律しつつ他を思いやる心を育てる教育を進めます。
<体> たくましく生きるための健康・体力を培い、目標に向けて努力し続ける態度を育てる教育を進めます。

重点努力目標：「つなぐ - つながる - つなげる」
(引きつける) (熱中させる) (続けさせる)

横川っ子のきまり
あいさつ・時間・返事・
整理整頓で形をそろえ、
気持ちをそろえる。

授業改革
キャリア教育を意識した
授業実践で、主体的・対話的
で深い学びを目指す。

自己肯定感
児童のよさを引き出し、
児童同士の心のふれあ
いを大切にする。



児童が真ん中にある学校づくり
児童一人一人を理解し、大切にします。



働き方改革
教職員の授業力と人権
感覚を磨くため、ワークライ
フバランスを向上させる。

コミュニティ・スクール
横川を学び、誇りをもち、
課題を見つけて未来を創る
「地域学習」に取り組む。

合理的配慮
個々の困り感の軽減と自立を
促す特別支援教育・日本語
教室を充実させる。

めざす姿 自尊心をもって、学び続ける子